

臨床研究実施についてのお知らせ

大阪市立十三市民病院 整形外科

【研究課題名】

新型コロナウイルス感染症罹患が運動器機能に与える影響の調査

【研究期間】

参加者集積期間：倫理委員会承認後 ～ 2021年12月31日

研究期間：倫理委員会承認後 ～ 2022年7月31日

【研究の意義・目的】

新型コロナウイルス感染症後の後遺症である LONG COVID に注目が集まっています。その詳細は、肺・心臓への障害遷延や集中治療室後症候群に留まらず、慢性疲労症候群による倦怠感や、関節痛が残存する例があるとの報告がみられます。

本研究の目的は、新型コロナウイルス感染症治療終了後の患者さんが、罹患前と比較して運動器機能低下から、移動・生活能力の低下が生じていないかどうかを調査することです。

【研究の方法】

当院で新型コロナウイルス感染症治療を施行し、退院された患者様のうち、18歳以上85歳未満の非妊婦患者さんを対象とします。

運動器機能(ロコモティブシンドロームの有病率)、運動器疼痛や社会生活復帰状況に関するアンケートを返信用封筒と共に郵送します。また、運動器機能低下のリスクの候補として考えられる患者さんの既往歴や年齢、新型コロナウイルス感染症の重症度等について、診察記事より収集することがあります。

【研究組織】

研究代表者 坂和 明/林 和憲

【本研究に関する問い合わせ先】

研究実施者 林 和憲

住所 大阪市淀川区野中北2-12-27

電話 06-6150-8000